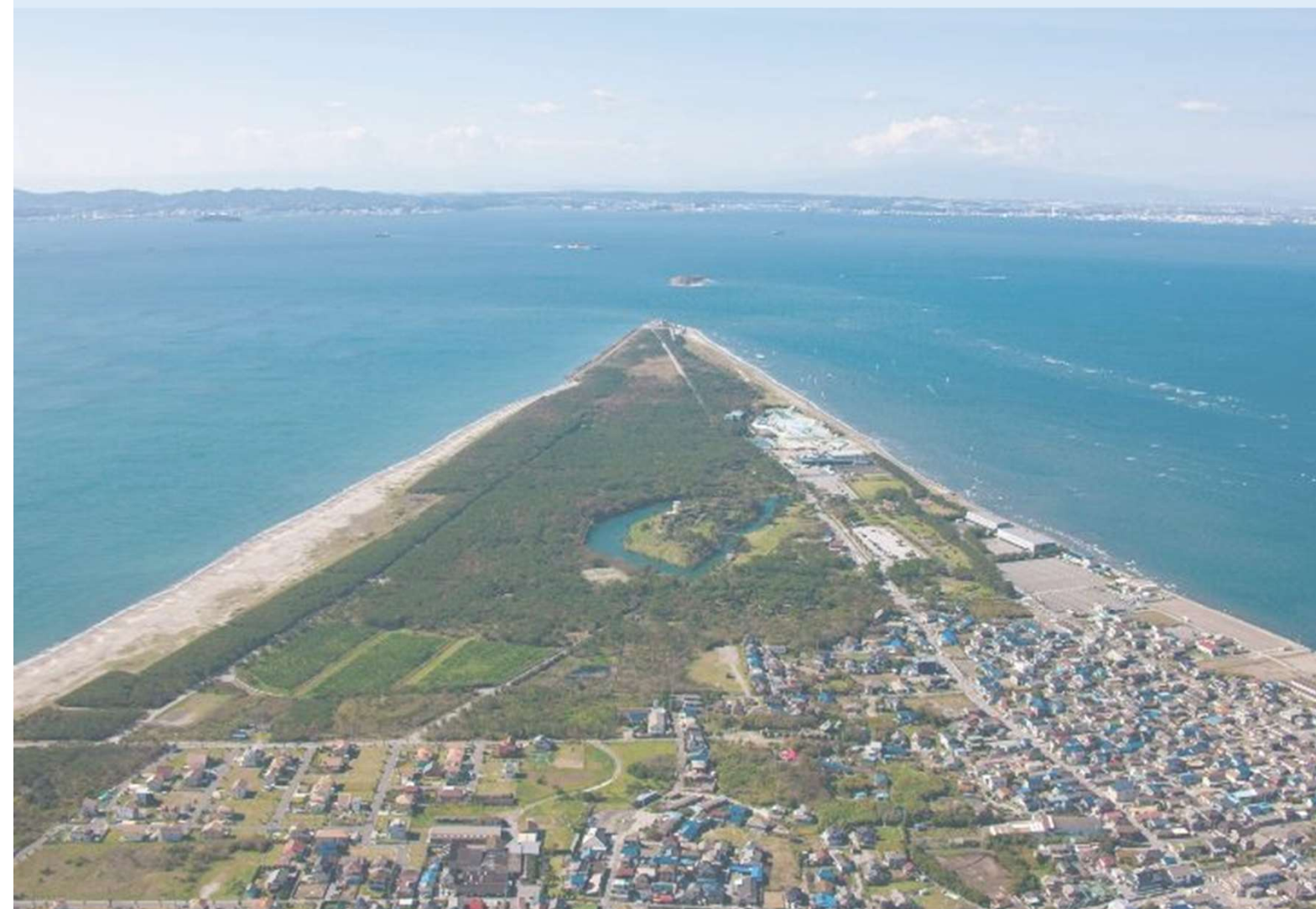


富津公園 再整備に向けた基本方針



令和5年3月

千葉県

県土整備部 都市整備局 公園緑地課

目次

第1章	公園を取り巻く現況・課題	1
1	公園の概要及び現況	1
2	公園の課題	2
第2章	公園再整備の基本方針	5
1	公園再整備の視点	5
2	基本方針のテーマ	5
3	公園再整備の方向性	5
第3章	公園再整備の方向性	6
1	見事な眺望	6
2	賑わい創出・アクティビティ	7
3	豊かな自然・憩い	8
第4章	再整備の公園イメージ	9

第1章 公園を取り巻く現況・課題

1. 公園の概要及び現況

富津公園は、富津市富津に位置し、東京湾に突き出た半島状の約5kmの砂州を有し、富津岬の先端にある特殊な形状をした97.3ヘクタールの広大な敷地を有する県立公園である。

この地は古くは江戸時代に松平定信が江戸防衛のために砲台を築き、明治以降は首都防衛上要塞地帯として一般の出入りは禁止されていた。戦後、軍用地であった大部分を国から千葉県が払い下げを受け、昭和26年に都市計画決定し、明治100年記念公園として国(旧建設省)の指定した全国11ヶ所のうちの1つとして、昭和41年に千葉県内初の広域公園として開設した。

富津公園の広大な敷地には、豊かな自然が広がり、富津岬の先端から富士山や東京湾を眺望できる明治百年記念展望塔、夏に年間5万人の来場者で賑わうジャンボプール、一年中利用できる室内温水プール、コンサートや各種イベントに利用できる野外劇場、更にテニスコート、キャンプ場など各種施設を有し、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方々に親しまれている。また、秋から春先にかけて、大学や実業団等の長距離走の練習や市民マラソン大会に公園内の道路が利用され、多くのランナーに人気があるほか、砲弾試射場跡など歴史的価値や魅力のある近代遺構が園内に点在していることも特徴の一つとなっている。

図1 千葉県の県立公園



図2 富津公園の主な公園施設



第1章 公園を取り巻く現況と課題

2. 公園の課題

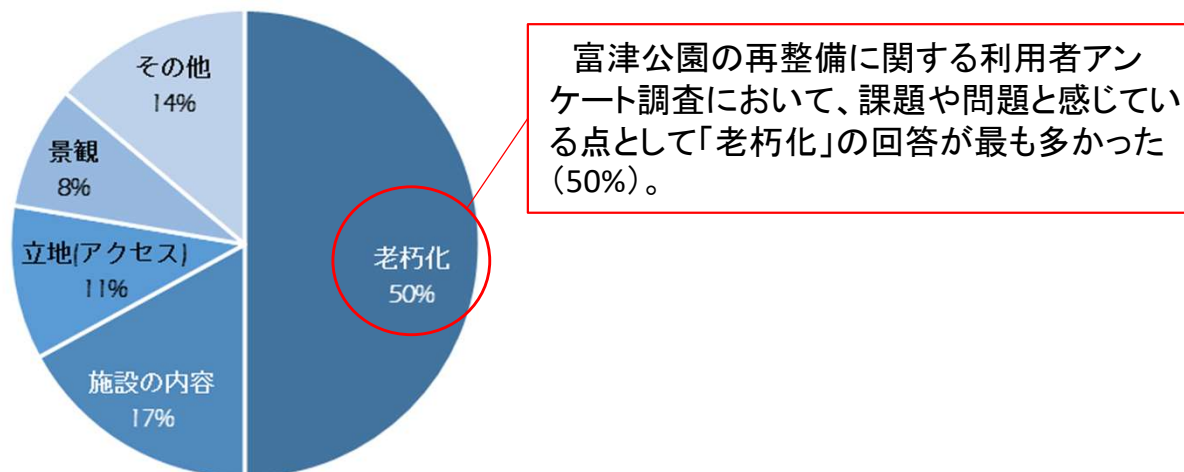
(1) 施設の老朽化

昭和41年の開設から約56年が経過し、各種施設の老朽化が進んでおり、施設の維持・更新費用(今後20年間で約26億円)や、指定管理料(今後20年間で約32億円)の負担軽減が必要である。

表1 富津公園の今後改修が必要な公園施設とその概算費用について

対象施設	
明治百年記念展望塔	今後20年の 施設の維持・更新費用 (右表)
第3駐車場	
中の島展望塔	
第1駐車場	
ジャンボプール(屋外プール)	年間指定管理料 約1億6千万円/年 20年
屋内プール	
第2駐車場	約32億円
テニスコート	
野外劇場	
遊具広場	

図3 富津公園において課題や問題と感じている点



第1章 公園を取り巻く現況と課題

2. 公園の課題

(2) 公園のポテンシャルを活かせていない

富津公園には、富津岬の先端(明治百年記念展望塔付近)などに季節問わず多くの人々が都心などから訪れているが、見事な眺望や近代遺構など、公園のポテンシャルを十分活かしてきれていないことが課題となっている。

○見事な眺望

海と緑の豊かな自然環境を有した富津公園は、富士山や東京湾に加え特徴的な形をした公園を一望できる環境である

➡課題

この眺望を最大限活かすことが必要



○ランニング利用

富津公園内の園路は、箱根駅伝に出場する大学などの練習や、マラソン大会のコースとして年間を通じて利用されている状況である

➡課題

安全面に配慮した施設の充実を図ることが必要



○近代遺構

富津公園の開園前は、軍事基地として利用されていたことから、公園内に近代遺構が多く残っている状況となっている

➡課題

近代遺構を活かした新たな取り組みが必要



2. 公園の課題

(3) 社会情勢の変化への対応

- ・多様化する観光・レジャー・ライフスタイルに対応した、公園の整備が求められている。
- ・新型コロナウイルス感染症を契機に、公園等のオープンスペースは過密を避けながら様々な活動を行うことができる場として利用ニーズが高まっている。
- ・平成21年にアクアラインの通行料金が800円に引下げられたことにより、南房総方面の観光客が飛躍的に増加した。

図4 富津公園において今後欲しい施設

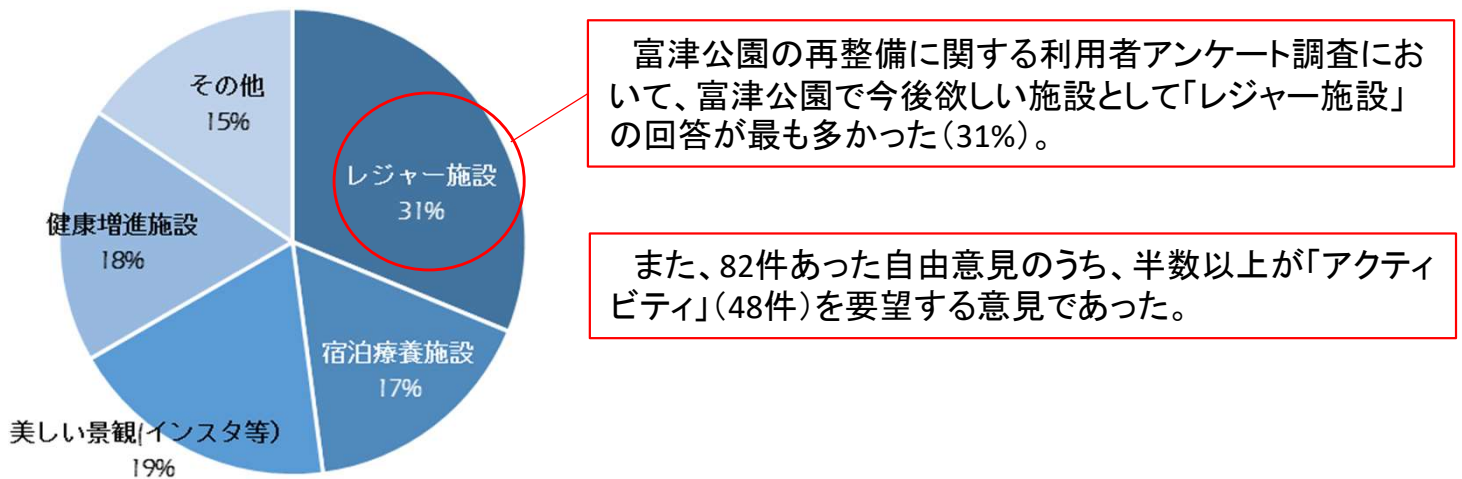


表1 多様化するレジャー・ライフスタイル

(過去10年間の余暇活動種目別参加人口推計結果:レジャー白書)

余暇活動種目	参加人口推計(万人)	
	10年間(2012~2021年)の平均	
国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)	5,018	
ドライブ	4,110	
複合ショッピングセンター、アウトレットモール	3,448	
ウォーキング	3,218	
動物園、植物園、水族館、博物館	3,073	
温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等)	2,798	
体操(器具を使わないもの)	2,210	
ジョギング	2,113	
バーベキュー	1,930	
ペット(遊ぶ・世話する)	1,895	
帰省旅行	1,845	
遊園地、テーマパーク	1,839	
ピクニック、ハイキング、野外散歩	1,817	
トレーニング	1,565	
催し物、博覧会	1,399	
海外旅行	1,010	
ボウリング	973	
水泳(プールでの)	926	
ボランティア活動	852	
サイクリング、サイクルスポーツ	811	
卓球	709	
海水浴	688	
バドミントン	679	
ゴルフ(練習場)	679	
釣り	673	
登山	673	

第2章 公園再整備の基本方針

【1. 公園再整備の視点】

富津公園の利用の活性化を図るためには、レジャーの多様化が進んだ現代のニーズに沿う、新たな集客施設等の導入をはじめとする再整備が必要となっている。

都心から近い立地であることや、海に近接した特殊な形状をした公園であることを最大限に活かすことで、県民に親しまれ、県外からも誘客可能な魅力ある公園となるよう整備等を進めていく。

また、これらの方針の実現のためには、民間活力による新たな都市公園の整備手法などを活用し、公園の再整備や活性化を推進する。

【2. 基本方針のテーマ】

海と緑の魅力を感じながら
自然豊かなアクティビティと賑わい空間を創出

【3. 公園再整備の方向性】

見事な眺望

- ・眺望を楽しみながら、時間を忘れることが出来るような特徴的な空間を創出
- ・景観を楽しみつつ、飲食などを伴いながら休憩できる空間の創出

賑わい創出・アクティビティ

- ・プール、キャンプ場など、一年を通してスポーツやアクティビティを楽しめる空間を創出
- ・見事な眺望や豊かな自然を活かした、人が集うためのサービス提供に必要な富津公園の拠点となる空間を創出
- ・公園の賑わい創出のためには地元との連携が必要

豊かな自然・憩い

- ・海と緑に囲まれた豊かな自然によって癒しを感じられるウェルネス※1な空間を創出
- ・保安林内をゆっくり歩けるような散策路や海沿いを走れるランニングコースとして利用できる空間を創出
- ・公園に点在する近代遺構の活用

※1ウェルネスとは、従来の「健康」とは区別する目的で米国の公衆衛生医が提唱した、感情・身体・社会・精神・知性・職業・環境にも配慮した、より総合的・広範な視点でとらえた健康観

第3章 公園再整備の方向性

1. 見事な眺望

(1) 眺望を楽しむことができる施設

富津公園の特徴的な形状を活かし、富士山や東京湾、公園全体を一望できる展望施設などを配置する。



(写真:公園内からの眺望)

(2) 景観を楽しみつつ、飲食や休憩できる施設

海に面したロケーションを活かし、景観を楽しみながら、ゆっくりと休憩・飲食ができる施設を配置する。



(3) ビーチウォークなどの歩行空間

海を身近に感じられるビーチウォークなど、公園内を楽しく回遊できる歩行空間を創出する。



2. 賑わい創出・アクティビティ

(1) 一年を通してスポーツやアクティビティを楽しめる空間を創出

富津公園が有する海・緑を活かしたスポーツ施設など、一年を通して海や自然が感じられるアクティビティ体験が出来る施設を配置することで、公園の活用を図る。



(2) 富津公園の拠点となる施設の配置

見事な眺望や豊かな自然を活かした、人が集うためのサービス提供に必要な施設を配置することで、公園の魅力や利便性の向上を図る。



(3) 地域との連携

地域との連携・協力を強化し、賑わい創出に向けて推進していく。



3. 豊かな自然・憩い

(1) ウェルネスな空間の創出

海と緑に囲まれた豊かな自然によって癒しを感じられるウェルネスが体感できる空間を創出するため、散策路はじめとした施設を配置する。



(2) ランニング等のコース整備

駅伝の練習やマラソン大会での利用など、ランニング等に適した環境を活かして、利用者がより安全に利用できる園路の整備等を行うことで、更なる利用の促進を図る。



(3) 公園内に点在する近代遺構の活用

公園内に点在する近代遺構は、DXを含めたガイド機能の充実など新たな取り組みを行うことで、近代歴史や平和を学ぶ教育の場として、情報発信や利活用を図る。



(写真: 公園内に残る近代遺構)

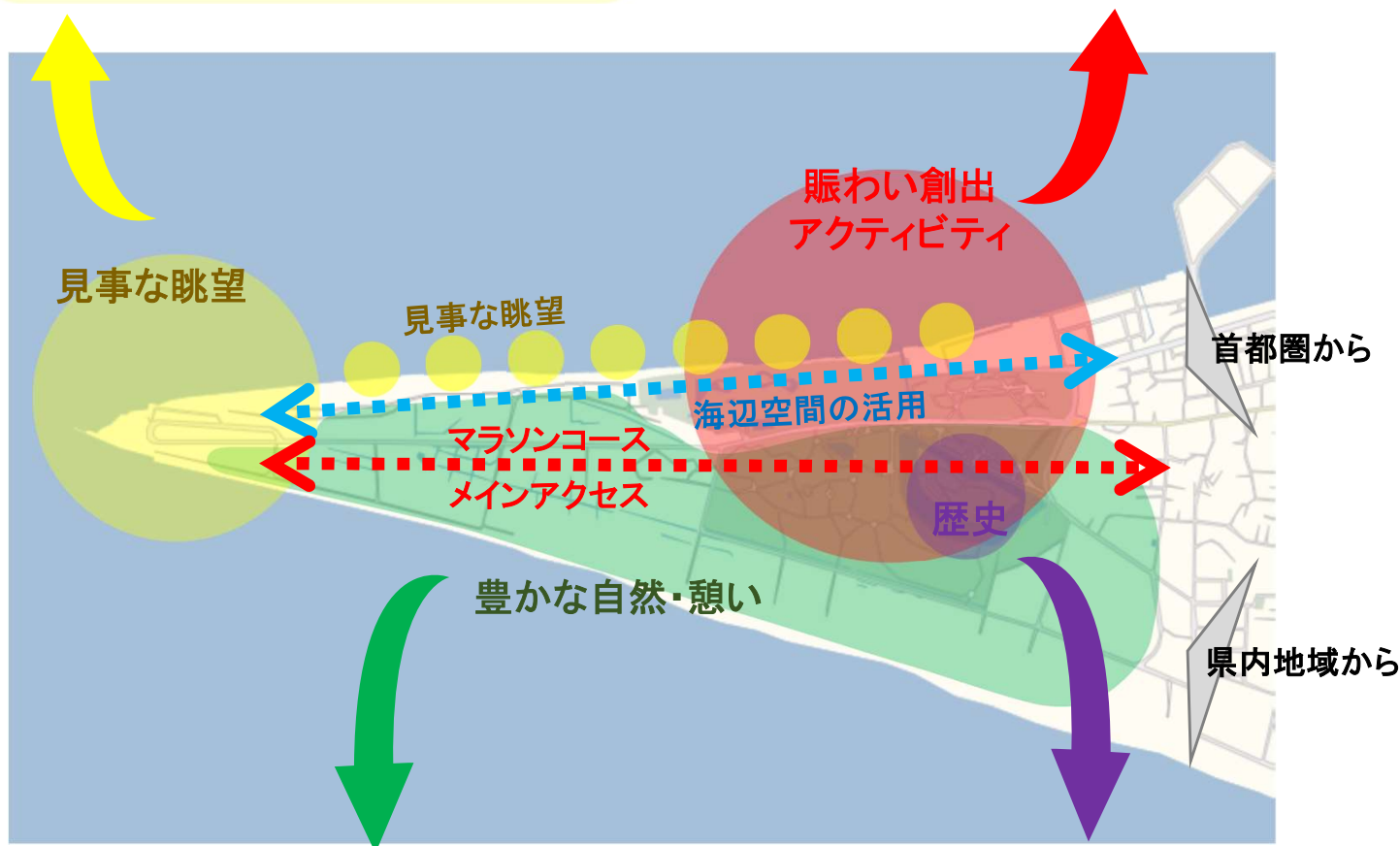
ゾーニング図

■ 見事な眺望

富津公園の特徴的な形や海を活かした眺望を演出して、飲食・休憩・滞在が楽しめるゾーン

■ 賑わい創出・アクティビティ

一年を通してスポーツやアクティビティが楽しめ、人々がくつろげる施設や憩いと賑わいを創出するゾーン



■ 豊かな自然・憩い

海と緑に囲まれた豊かな自然によって癒しが感じられるウェルネスな空間を創出するゾーン

■ 歴史

第二次世界大戦時の近代遺構を活かし、歴史や平和に関する学習ができるゾーン

メインアクセス・マラソンコース



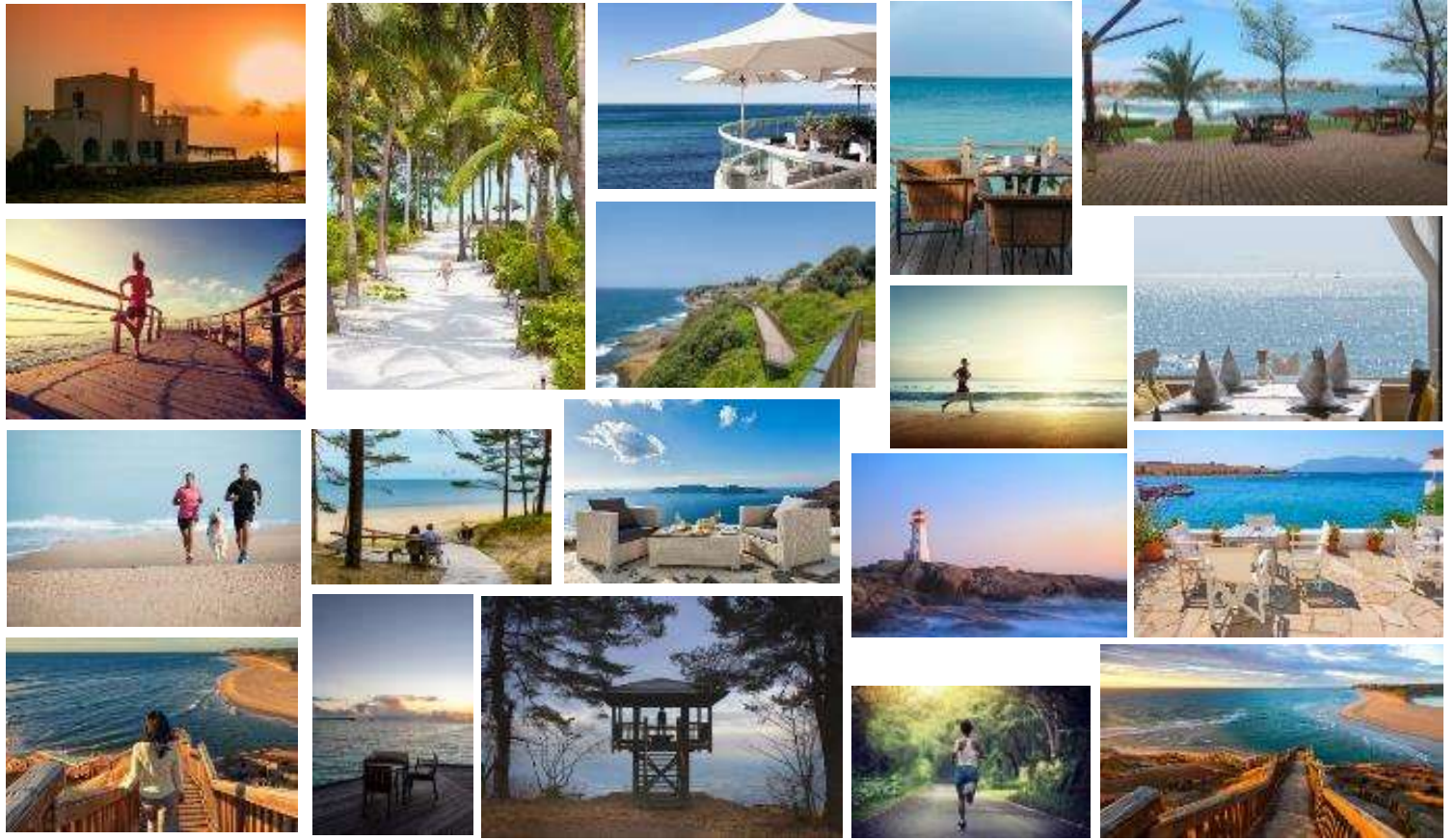
公園内の主要なアクセス路は、駅伝の練習やマラソン大会のコースなどにも活用されており、安全面に配慮した園路を配置する

海辺空間の活用

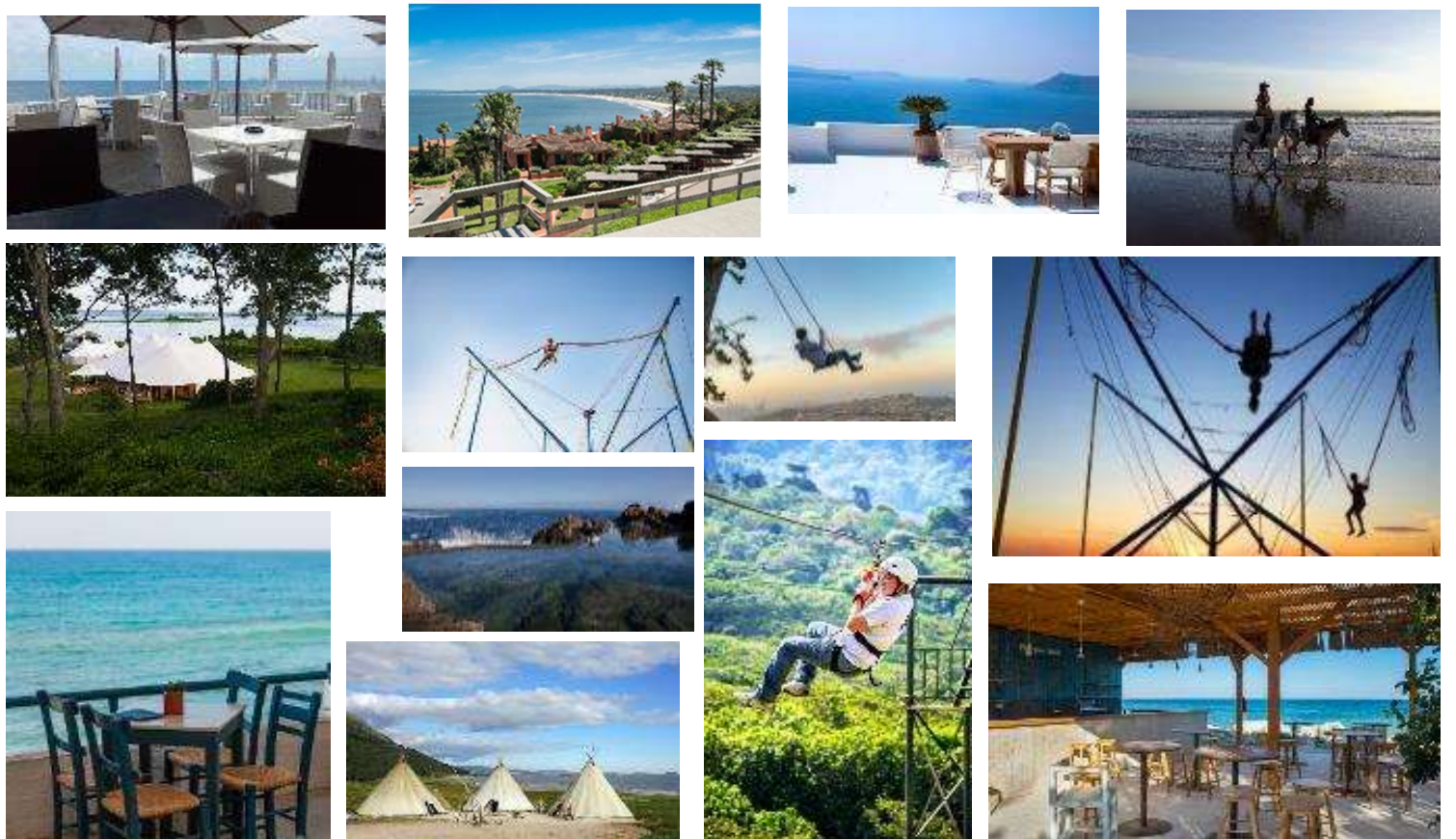


海沿いの立地・地形を生かして、公園内を楽しく回遊できる歩行空間を創出する

「見事な眺望」・「豊かな自然・憩い」の整備イメージ



「賑わい創出・アクティビティ」の整備イメージ



「見事な眺望」・「豊かな自然・憩い」の整備イメージ



「賑わい創出・アクティビティ」の整備イメージ



千葉県

県土整備部 都市整備局 公園緑地課